「消防団の力向上モデル事業」事業紹介

事業名

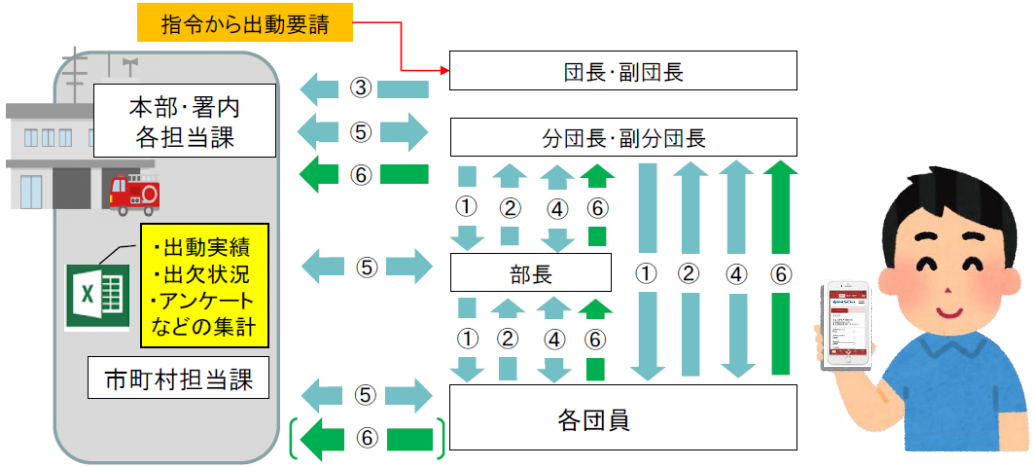
自治体名	福島県南相馬市	消防団名	南相馬市消防団

1　事業の目的・必要性

消防団向けアプリ（以下、アプリという。）を導入し、消防団事務の効率化を図り、また、消防団の情報連絡体制の一元化を図る。

2　事業内容

アプリを導入し、消防団業務の効率化を図る。また、全団員がアプリを通じて情報を共有、災害を覚知できる環境を整備し、有事の際に速やかに参集ができる体制を構築する。
【主な事業内容】
・消防団向けアプリの導入、初期設定等に係る対応
・消防団アプリの動作環境の確認
・消防団アプリ登録に係る調整対応
・消防団アプリを活用した情報伝達訓練の実施
・消防団アプリ



3　事業成果

・これまでは幹部会等を通じて、幹部団員から部長、部長から各団員へ情報を共有していたが、アプリを導入したことで消防団員全員に対して同時に同じ情報を共有することができ、各種行事等に関する伝達も適切に行うことができた

・これまで消防団に関する通知は文書を用いていたが、アプリを活用したことでペーパレス化ができ、消防団への通知に発生していた費用も抑えることができた。

・アプリを活用することでこれまで紙で実施していたアンケート等に係る事務が簡素化され、また、アプリには自動集計機能も有しており、意見のとりまとめが容易になった。

・これまで一部の団員に報酬の支給や様々な諸連絡をお願いしてきたが、アプリを活用したことで、事務局から直接対応できることが増え、団員の負担軽減に繋げることができた。

4　目標達成状況

指標	単位	当初目標	実績値	備考
説明会	回数	1回	0回	事業者から操作マニュアルの提供があったことから、説明会を実施せず運用することができた。
操作訓練	回数	2回	1回	消防団の理解度が高かったことから、予定より少ない回数の実施で検証できた。
アンケートの実施	回数	1回	1回	